

とみおNEWS

2013年（平成25年）9月



つくい富雄市政報告

VOL.6

発行

つくい富雄励ます会事務所
大田原市上奥沢594
TEL: 0287 (22) 5344
FAX: 0287 (22) 5300
発行者: つくい富雄励ます会



森三中 大島美幸さんと、ふるさと大使任命式にて

大島美幸さんのプロフィール

名前	大島美幸（おおしま みゆき）	生年月日	1980年1月13日（33歳）		
出身地	栃木県大田原市（旧那須郡黒羽町）	血液型	O型	身長	166cm
最終学歴	栃木県立黒羽高等学校	トリオ名	森三中	事務所	吉本興業
配偶者	鈴木おさむ（放送作家）				
代表番組	森田一義アワー 笑っていいとも！ ・笑っていいとも！増刊号 ・世界の果てまでイッテQ！				
その他にも数多く出演しており、最近では24時間テレビのランナーを務め、見事完走しました！					

・大田原ふるさと大使とは

市の歴史、文化、産業等の誇れる特性を広く効果的にPRすることにより、市に対する関心度及びイメージの高揚に資するため、大田原ふるさと大使を設置。

・大使の仕事内容

①市の観光資源等のPR ②市の振興に関する意見、提言及び情報の提供 ③市長が必要と認める活動

大田原の未来を考える「つくい方程式」
 自然派 + 行動派 = 幸せ派

公正、公平、公明

希望



つくい市長と編集長との対談

編集長：旧7カ市町村合併についてどうお思いますか？

市長：将来的にはやっていかなくてはならないと考えますが、今はその前段としての準備段階だと思います。広域消防もまとまっていますので、関係市町とも十分協議し、新市を誕生させたいと考えております。

編集長：間もなく一期が終わろうとしています、自己評価をお願いします。

市長：マニフェストとして掲げたものはおおそ達成できていると思います。また、点数をつけるとすれば65点位。国や県との関係で達成できていないものもありますが、引き続き国・県に対して働きかけてまいります。一年目の東日本大震災の復興は一期目の最大の課題でありましたが、残すところは本庁舎新設と一番の問題である放射能の解決を国・県と協議して行かなくてはならないと考えております。

編集長：これからの大田原に必要なことは？

市長：次世代の大田原を担う若い人達に住んでもらえるような、**子育て環境の充実**・幼保連携などを含めた施策により待機児童をなくしていき、すべての子どもたちにとってよりよい環境を整えていく事が大切だと思います。また、ICT時代にそってICT(タブレットパソコンを使った情報通信技術)を活用した教育環境を整え、これからの大田原を背負ってくれる人材を育てていく事が大切だと思います。さらに**高齢者の生きがいづくり**を推進し、安心生活創造事業を最大限に活用し、地域大家族制度を確立してまいります。特に高齢者世帯、障がい者が安心して生活できるような環境づくりを進めます。これらを支える農商工の産業基盤強化を行ってまいります。



市内すべての保育園、幼稚園にAED設置

平成25年4月から大田原市内すべての幼稚園・保育園にAEDが設置されました。4月以降に、実際にAEDを使用した保育園があるので、その時の状況を聞いてみました。

〈園長先生〉

「使用したのは園児ではなく、園の入口で倒れていた一般の方ですが、普段から訓練をしているもあり、また、丁度1週間前に研修をしたばかりだったので、その通りに冷静に対応ができました。

日頃から消防署の方に来てもらったりして、職員研修をしていた為危機管理が出来ており、園内だけでなく一般の市民の方に対応できた事がなによりです。」

本当に素晴らしいです(#^.^#) 御協力ありがとうございました<(_>>

その他の保育園からも

「大切な子どもさん達をお預かりしているので、設置されて安心できる」

「AEDを使用する様な状況にならないのが一番ですが、万が一に備え、AEDが設置されたという事はとてもありがたく思います」

という意見をいただきました。御協力ありがとうございました<(_>>

市民の皆様の安心・安全に務めております!

津久井市政では、市民の皆様の安心・安全の為、さまざまな災害等に対応できる地域ごとの自主防災組織の確立と共に、新規事業として「**防災士養成講座事業**」を行い、防災士の育成に取り組んでおります。

また、高齢者が安心して暮らせるよう「**安心生活創造事業**」による地域みまもり隊の結成・促進を積極的に行っております。

今後も、自助・公助・共助のもと市民の安全・安心に務めてまいります。



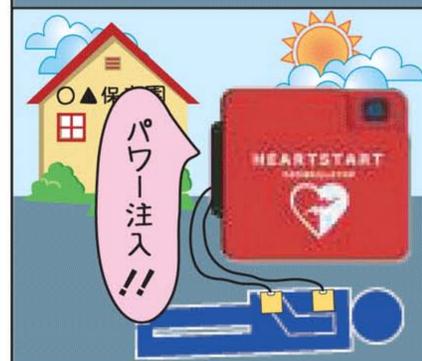
※防災士養成講座事業

防災に関する正しい知識及び技能を有するものの資格取得に関し、市が養成講座を主催し、資格取得試験料について支援を行う事業

※安心生活創造事業

高齢者の一人世帯や高齢者のみの世帯が、地域で安心して暮らすことができることを目的として様々な支援をする事業

とみお4コマ



※AEDでパワー注入はできません。

春の交通安全運動



スポレク祭記念植樹会



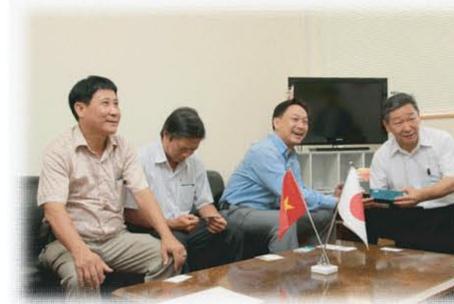
消防出初式



震災復興プロジェクト



ベトナムとの交流会



与一祭り

